



2020年
1月27日
No.15

JR西労ニュース

〒554-0012 大阪市此花区西九条3-11-29
(NTT) 06-4804-1135 (代)
(JR) 071-7056-7057

JR西日本労働組合

発行人 菅野武男
編集人 白旗洋光

新生JR東労組とともに闘おう！

JR東労組の分裂策動・組織破壊攻撃を断じて許さず、
組織の総団結によりJR総連運動の前進をかちとろう！

JR東労組は1月23日に「組合員の雇用と利益を守る新生JR東労組に対し、分裂策動を行う者たちを許さない1・23見解」を発出した。これにより、JR東労組内の水戸・東京・八王子地本の一部の職場で新生JR東労組運動と決別する分裂策動がおこなわれていることが明らかにされた。

ある職場では「JR東労組に残るのか、分裂組織に行くのか、組合をやめるのか」の選択を迫られ、組合員からは「緑の風(東労組の機関紙)や討議資料も配布されず、本部のFAXニュースも掲示されない。短い期間で判断させられ、どうしていいかわからない」と言った混乱の声が届いているそうである。またこれらの動きと合わせて「真実の目」なるウェブサイトから東労組本部役員を誹謗中傷し、分裂を煽るような発信がされている。

組合員に未加入を含めた選択肢を迫るなどは、労働者の団結を力にして闘う労働組合として、決してあってはならない断罪に値する行為である。そしてそれを煽るのかのようなウェブサイトでの発信は、組織分裂を助長し、会社や権力者を利する行為以外の何ものでもない。

新生JR東労組はこれらの分裂策動に対し、「18春闘の誤りを認め、組合員の雇用と利益を守るために分裂策動を行う者たちを許さない闘いを全組合員でつくり出す」決意を明らかにしている。

JR西労は、これら一連の行為は組織内外からの破壊攻撃であり断じて許さないことを明らかにするとともに、JR東労組1・23見解を支持し、組織の総団結によりJR総連運動の前進をかちとるべくともに闘う！

2020年1月27日
JR西日本労働組合